

授業科目	整形外科学Ⅱ				
担当者	上里圭吾・山田隆人（すべて実務経験者）			（オムニバス）	
実務経験者の概要	診療所・訪問看護ステーションに作業療法士として勤務（山田） 身体障害リハビリテーション施設に作業療法士として勤務（上里）				
学科名	作業療法学専攻	学 年	2 年	総単位数	1 単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

## ■ 内 容

運動器の解剖・生理を立ち戻り、整形外科疾患の病態を理解することを目的に行う。整形外科Ⅰでは、発生機序による整形外科疾患の理解を深める。

## ■ 到達目標

運動器の解剖・生理学が理解できる  
発生機序別の整形外科疾患の病態が理解できる

## ■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション、末梢神経損傷1（上里）
- 第2回 末梢神経損傷2（上里）
- 第3回 外傷1 総論（山田）
- 第4回 外傷2 区画症候群・複合性局所疼痛症候群（上里）
- 第5回 外傷3 上肢の骨折（上里）
- 第6回 外傷4 骨盤・下肢の骨折（上里）
- 第7回 外傷5 脱臼その他（上里）
- 第8回 骨南部腫瘍・脊髄腫瘍（山田）
- 第9回 リウマチ性疾患1（上里）
- 第10回 リウマチ性疾患2（上里）
- 第11回 慢性関節性疾患1（上里）
- 第12回 慢性関節性疾患2（上里）
- 第13回 代謝性骨疾患（山田）
- 第14回 その他疾患（山田）
- 第15回 整形外科リハビリテーション（山田）

## ■ 評価方法

【科目試験（筆記試験）100%】で判断します。試験時に不正な行為があったと認められた者については、規定に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

## ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

各単元で学んだ国家試験の問題を確認・復習すること。理解を深めた内容は、豆テスト等で確認を行う。

## ■ 教科書

書 名：病気がみえる 11 運動器・整形外科  
著者名：医療情報科学研究所岡庭豊編集  
出版社：株式会社 メディックメディア

■ 参考図書

--

■ 留意事項

--

■ 講義受講にあたって

--